CAMCOM GROUP

Annual Report FY 2022 2Q

2022年度 第2四半期 決算報告

CONFIDENTIAL

©CAMCOM GROUP

CAMCOM GROUP

Annual Report

INDEX

1. 決算概要(2Q 2022年7月～9月)
   - グループ売上収益／YoY／グループ事業利益
2. 製造派遣事業
3. 事務派遣事業
4. 委託事業
5. バイトレ事業
6. トピックス
   - CAMTECH Educ. Academy
   - みんなのトクギ

1.決算概要

2Q 2022年7月～9月

FY2022 2Q 業績

大型政策案件の終了で委託事業が減速も グループ全体で計画値通りの売り上げを達成

売上高 308.8 億円　YoY 108 %

製造派遣事業

製造業の人材需要は引き続き堅調で売上が増加

売上高 170.6 億円　YoY 116 %

事務派遣事業

コロナ支援政策案件が終息し落ち着いた展開に 3Q以降に備え募集強化策をスタート

売上高 43.5 億円　YoY 101 %

委託事業

大型政策案件の終了で一時的に売上低下 3Q以降に向けた営業を強化

売上高 36.1 億円　YoY 74 %

バイトレ事業

物流人材ニーズ堅調 厚木、久喜などの拠点へ人材投下を行い営業を強化

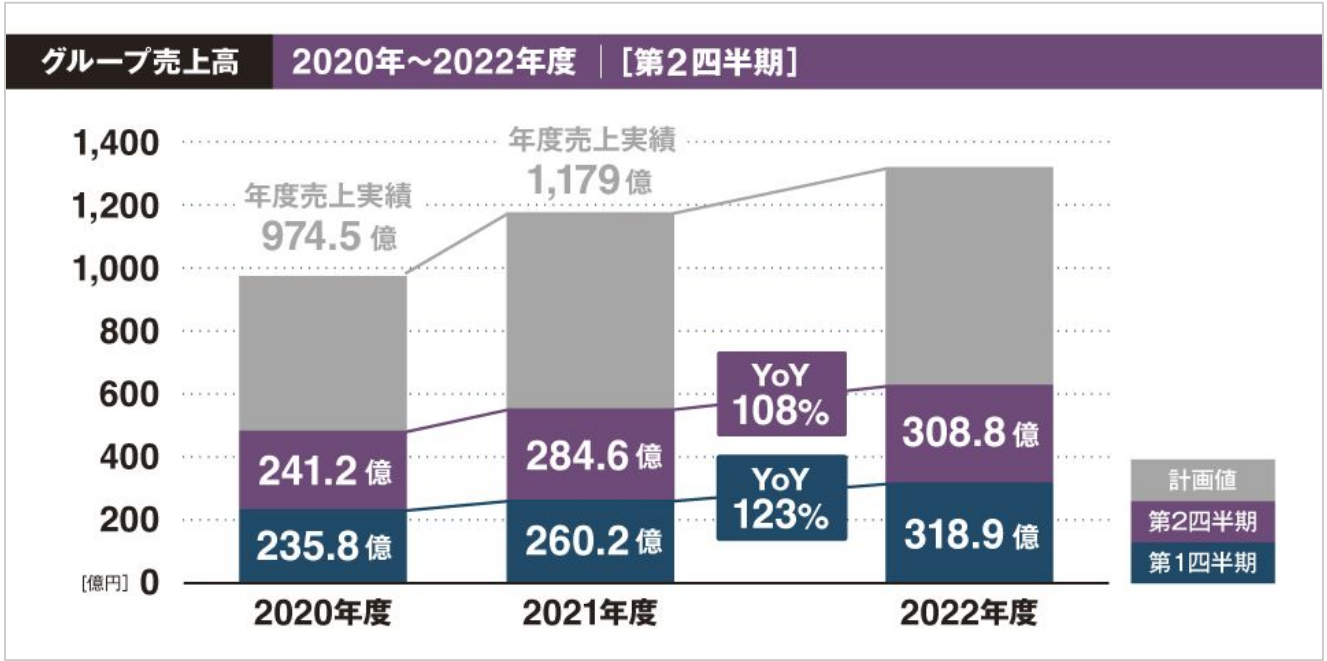
売上高 61.5 億円　YoY 109 %

2Q売上高

売上高 **308.8 億円** YoY **108%**

総 評

大型政策案件の終了で委託事業が減速も グループ全体で計画値通りの売り上げを達成
コロナから回復傾向にある業界に対する営業強化策を実施



製造派遣	YoY	116%
事務派遣	YoY	101%
委託	YoY	74%
バイトレ	YoY	109%

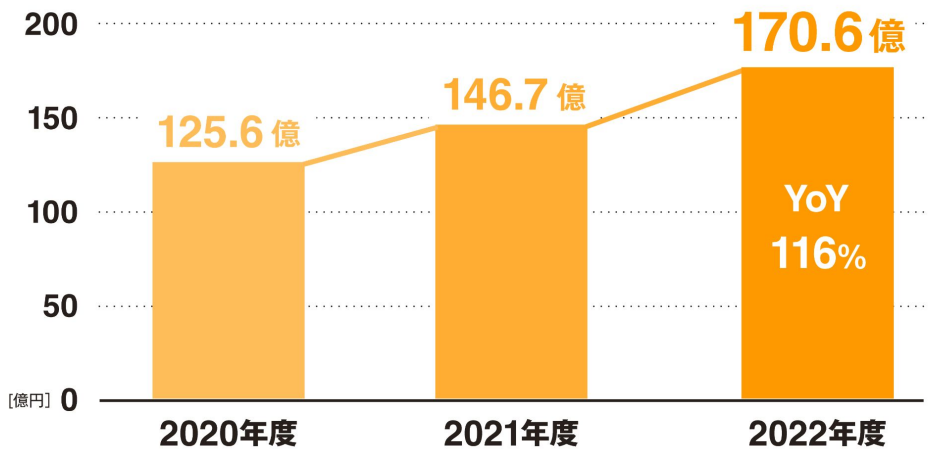
2.製造派遣事業

業 績　売上高 **170.6 億円**　YoY **116 %**

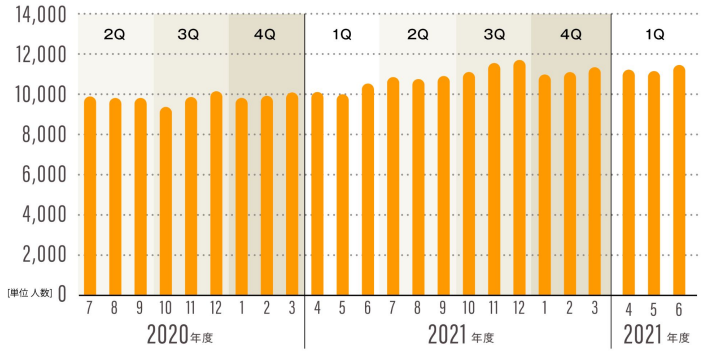
TOPICS

製造業の人材需要は引き続き堅調で売上が増加。
半導体製造企業への営業強化に加え、製造請負の提案も強化を進める。

製造派遣事業売上高推移　2020年～2022年度［第2四半期］



市場の動向　業務別実稼働者数 製造 ※1



製造派遣・請負サービス市場 ※2

- 2020年度はコロナの影響で多くの製造業において生産活動が停滞
- 2021年度は自動車関連や半導体関連をはじめ製造業の稼働状況が回復・正常化
- 2022年度は自動車業界で半導体の需給逼迫による部品不足・生産調整
- 製造業全体ではマイナス影響は見られず生産活動・稼働状況は概ね回復
  市場はプラス推移を予測

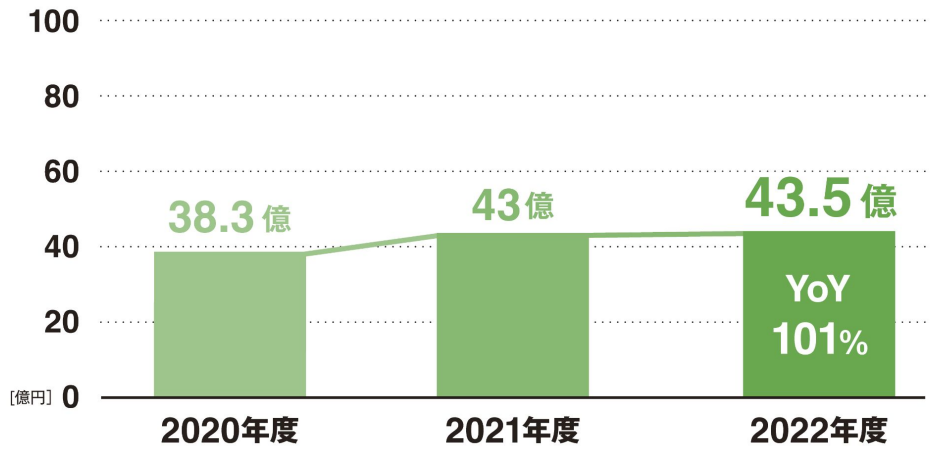
※1 出典：一般社団法人日本人材派遣協会　労働者派遣事業統計調査より　※2 出典：矢野経済研究所「2022年版 人材ビジネスの現状と展望 PART2 業種・職種別人材サービス編」

3.事務派遣事業

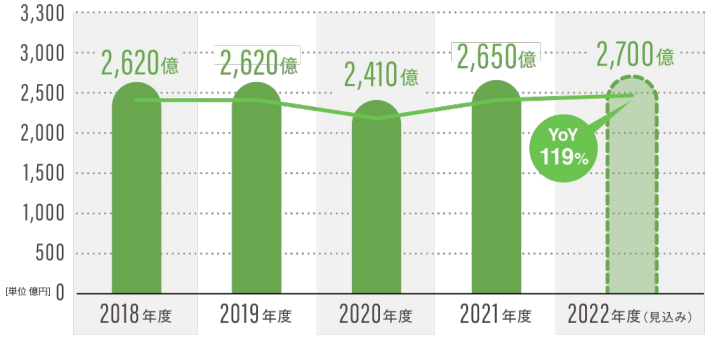
業 績　売上高 **43.5 億円**　YoY **101 %**

TOPICS
コロナ支援政策案件が終息し落ち着いた展開に。
3Q以降の政策案件受注強化のほか、オウンドメディアによるスタッフ募集を強化。

事務派遣事業売上高推移　2020年～2022年度［第2四半期］



市場の動向　営業・販売支援人材サービスの市場規模推移 ※1



営業・販売支援人材サービス市場 ※2

- 2022年度市場規模は前年度比119%で推移
- 2021年度公共関連需要は縮小
- 下半期から「全国旅行支援」などで人材需要が高まる

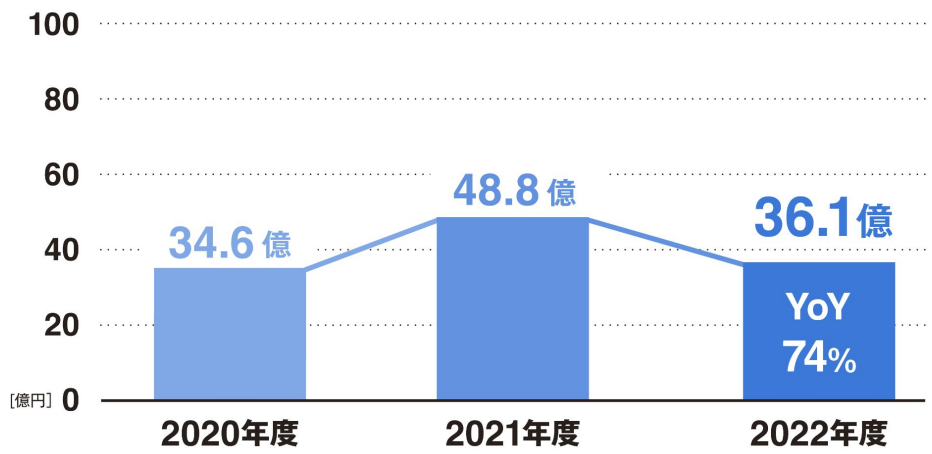
※1 出典：矢野経済研究所「2022年版 人材ビジネスの現状と展望 PART2 業種・職種別人材サービス編より」 ※2 出典：矢野経済研究所「2022年版 人材ビジネスの現状と展望 PART2 業種・職種別人材サービス編」

4.委託事業

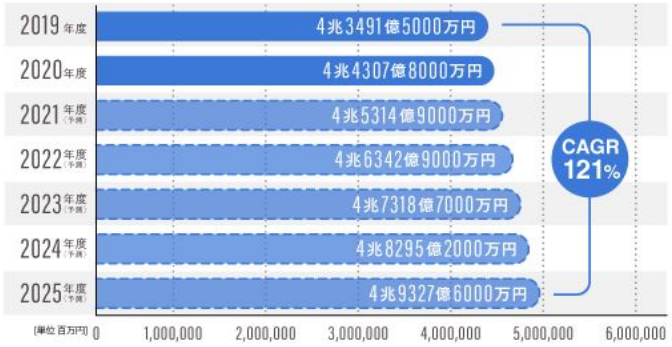
業 績　売上高 **36.1 億円**　YoY **74%**

TOPICS　大型政策案件の終了で一時的に売上低下。3Q以降の旅行支援系案件などの提案強化を進める。
ロボットなどテック系の提案営業をスタート。

委託派遣事業売上高推移　2020年～2022年度［第2四半期］



市場の動向　BPOサービス全体の市場規模予測推移 ※1



BPOサービス市場 ※1

- 2020年はコロナ禍によりマイナス影響
- テレワークの普及、働き方改革やDXの推進が追い風
- 旺盛なBPOニーズに支えられてマーケットは引き続き堅調
- 2019年度～2025年度の年平均成長率（CAGR）は121%で推移し
  2025年度のマーケットサイズは4兆9,327億6000万円になると予測

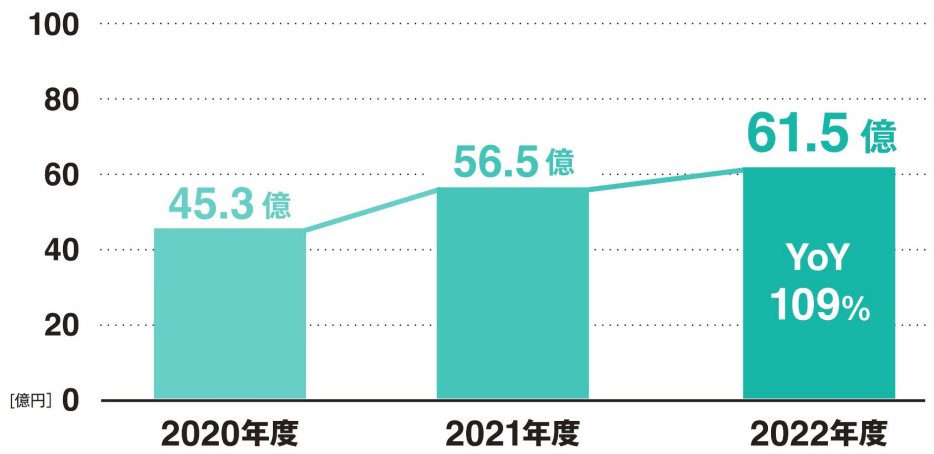
※1 出典：矢野経済研究所「BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）市場の実態と展望 2021-2022」より

5.バイトレ事業

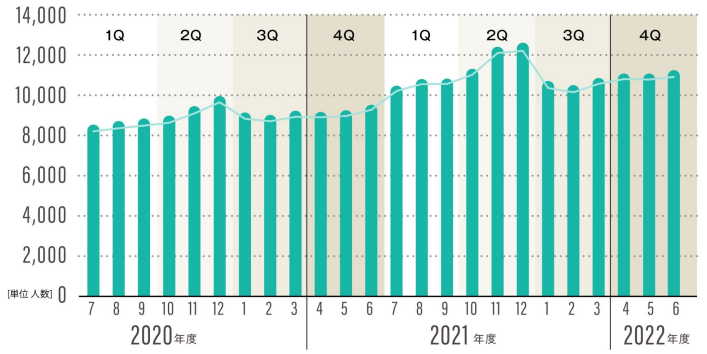
業 績　売上高 **61.5 億円**　YonY **109 %**

TOPICS
物流系人材ニーズが引き続き高く売上が増加。
厚木、久喜などの拠点へ人材投下を行い営業を強化

バイトレ事業売上高推移　2020年～2022年度［第2四半期］



市場の動向　業務別実稼働者数 軽作業 ※1



物流施設向け人材サービス市場の動向 ※2

- EC市場拡大に伴う配送需要の増加
- 物流施設向けの人材派遣やパート・アルバイト紹介などの需要が高まる
- 2020年春先の巣ごもり需要増加で人手不足に拍車がかかる
- EC市場の更なる拡大による需要増大で市場規模は伸長
- 作業の自動化・機械化、低賃金の待遇改善が課題になる

※1 出典：一般社団法人日本人材派遣協会　労働者派遣事業統計調査より　※2 出典：矢野経済研究所「2022年版 人材ビジネスの現状と展望 PART2 業種・職種別人材サービス編」

6.トピックス

News Release

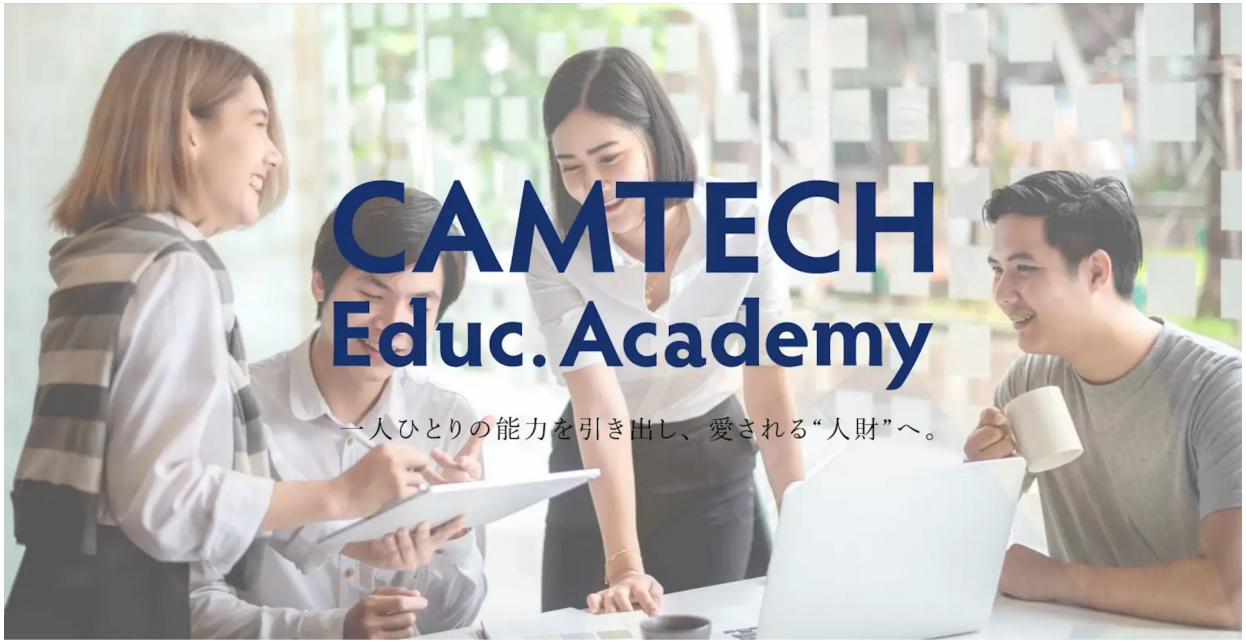
「CAMTECH Educ. Academy」を開設

社員教育用の宿泊型施設「CAMTECH Educ. Academy」を大阪府泉南市に新規開設

- 海外人材の入国後着地教育ニーズに向けて関西国際空港近傍に開設
- 日本語教育のほか入職に向けた各種教育カリキュラムを提供
- 日本人新規入職社員向けにもニーズを見込む

サービスサイト

https://camtech-ea.net/



News Release

特定技能外国人専門の求人メディア「みんなのトクギ」を新たにリリース

特定技能外国人の採用向けに専門求人メディアサービスを新規リリース

- 海外からの検索流入や情報ニーズに向けて多言語対応（ベトナム語、インドネシア語 他）
- 求人票を元にプロが求人作成・掲載を実施
- Facebook、ビジコミグローバル（職場インタビュー）などのアピール強化施策
- 応募資格などの自動スクリーニングとコンシェル対応

サービスサイト

https://minnano-tokugi.com/

THANK YOU

CAMCOM GROUP https://cam-com.inc

COM-2304-nm